



平成 27 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社クレディセゾン
 代 表 者 名 代表取締役社長 林野 宏
 (コード番号 8253 東証第一部)
 問 合 せ 先 広報室長 田村 麻由美
 (TEL. 03-3982-0700)

平成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (連 結 ・ 個 別) 業 績 予 想 と 実 績 と の 差 異
 及 び 通 期 (連 結 ・ 個 別) 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 27 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (連 結 ・ 個 別) の 業 績 予 想 と 本 日 公 表 の 実 績 に 差 異 が 生 じ ま し た の で、 下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す。

また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 28 年 3 月 期 通 期 (連 結 ・ 個 別) 業 績 予 想 を 下 記 の と お り 修 正 い た し ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 業績予想と実績との差異

(1) 平成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 と 実 績 と の 差 異
 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	132,500	26,000	27,500	17,500	95.30
今回実績値 (B)	134,940	26,716	34,235	23,027	125.28
増減額 (B-A)	2,440	716	6,735	5,527	
増減率 (%)	1.8	2.8	24.5	31.6	
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	126,566	22,531	26,607	18,526	100.89

(2) 平成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 個 別 業 績 予 想 と 実 績 と の 差 異
 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	112,400	20,950	22,500	12,800	69.68
今回実績値 (B)	111,657	20,318	22,008	12,702	69.08
増減額 (B-A)	△742	△631	△491	△97	
増減率 (%)	△0.7	△3.0	△2.2	△0.8	
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	106,285	19,945	21,971	13,592	73.99

2. 通期業績予想の修正

(1) 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	268,000	50,000	54,500	35,000	190.60
今回修正予想 (B)	270,000	53,000	60,000	38,500	209.30
増減額 (B-A)	2,000	3,000	5,500	3,500	
増減率 (%)	0.7	6.0	10.1	10.0	
(参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	259,076	40,161	43,687	12,628	68.77

(2) 平成 28 年 3 月期通期個別業績予想の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	230,000	43,300	46,000	27,500	149.69
今回修正予想 (B)	231,700	43,700	46,500	34,000	184.76
増減額 (B-A)	1,700	400	500	6,500	
増減率 (%)	0.7	0.9	1.1	23.6	
(参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	219,336	35,370	38,449	11,315	61.60

3. 差異及び修正の理由

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績につきましては、不動産関連事業の連結子会社において、不動産市況の追い風を受け、保有不動産の売却価額が当初計画を上回ったことなどにより、営業収益、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益がそれぞれ、前回予想を上回る結果となりました。

通期業績予想につきましては、第 2 四半期累計期間の実績を踏まえ、営業収益、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ見直した結果、前回予想の業績予想を修正いたします。なお、通期個別業績予想につきましては、不動産関連事業の連結子会社において清算結了が予定されており、これに伴う残余財産の分配金及び関係会社貸付金に対する貸倒引当金の戻入益を特別利益として見込んでおります。

※上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。また、平成 29 年 3 月期からは新システムへの移行が予定されており、これに伴う減価償却費が計上されることとなりますので、今後も業績目標が達成できるように取り組んでまいります。

以 上